

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで )

### 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
原山公園、原山かもめ公園	
(2) 施設の設置目的	
原山公園の活性化と柁・美木多駅周辺の賑わいの創出に寄与し、もって泉北ニュータウンの再生に資するため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 泉ヶ丘公園事務所	
(4) 指定管理者名	
原山公園PFI株式会社	
(5) 指定期間	
令和2年9月1日から令和22年3月31日まで(19年7ヵ月間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築物保守管理業務</li><li>・ 清掃業務</li><li>・ 樹木維持管理業務</li><li>・ 公園全体に係る運営業務</li><li>・ 屋外プール等施設に係る運営業務</li><li>・ 屋内施設に係る運営業務</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
美原総合スポーツセンター、のびやか健康館、金岡公園プール、大浜公園プール	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用規則を館内に掲示し、安心感をもって利用していただけるよう努めた。</li> <li>定期的な避難訓練を実施し、緊急時の対応に備えた。</li> <li>スタッフの適正配置により、利用者の安全確保に努めた。</li> <li>個人情報については、指定の鍵付き什器に保管し、適切な取扱いを徹底した。</li> </ul>
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正にスタッフを配置し、施設の運営、維持管理を行った。</li> <li>OJTを中心にスタッフ研修を行い、利用者と直接関わりながら、接客能力の向上に努めた。</li> <li>施設等の点検情報を各社で共有することにより、適切に施設の維持管理を行った。</li> </ul>
施設の設置目的に沿った事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>供用開始後、初めて屋外プールの営業を行った。</li> <li>体験利用や月額料金の割引制度を行うなど、利用者の声を伺いながら、随時、改善対策をし利用者満足度の向上に努めた。</li> </ul>
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館時の検温、消毒の徹底、「ヘルスチェックシート」の記入など、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。</li> </ul>

## イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和3年度営業を中止した屋外プールを、感染拡大防止に配慮しながら営業を行った。供用開始後初めての営業となり、駐車場の渋滞対策、入場待ちの整理、プール内の監視体制など、利用者に安全、安心して利用いただけるよう試行錯誤しながら運営を行ったが、コロナ禍での営業、スライダーでの事故が影響し入場者数は伸び悩んだ。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

※利用者数、稼働率は多目的コートに限る

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理者名		原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社
利用者数(単位:人)		771	1,814	2,503	—
稼働率(単位:%)		16.2	55.8	69.2	—
利用者満足度(単位:%)		71.0	86.1	89.3	—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進	ツリークライミングや青空レッスン、ドローンイベントなど、子どもから高齢者まで楽しめる事業を行うことにより、利用者へのサービス向上に努めた。
意見・苦情・要望等への対応	お客様ボックスを設置して収集した苦情や要望などだけでなく、その解決策もスタッフと共有することにより、利用者の満足度を向上させることに努めた。
その他特筆すべき取組	ツリークライミングや青空レッスン、ドローンイベントなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した事業を実施した。

## ウ 市による状況分析

来館時の検温や消毒、マスク着用、観覧席の制限など、利用者の方に不便をおかけしながらの運営から、脱コロナにむけた対応にシフトしていくことにより、新型コロナウイルス感染拡大防止に理解を得ながら運営を行い、運営者としての信頼を得るよう努めた。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
指定管理者名			原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社	原山公園PFI株式会社
収入	指定管理料		37,750,167	57,046,000	59,344,950	59,344,950
	利用料金		37,307,557	55,974,498	163,749,955	181,541,900
	負担金		0	0	0	0
	その他		898,932	11,193,000	0	0
合計			75,956,656	124,213,498	223,094,905	240,886,850
支出	人件費		0	0	0	0
	委託料		71,947,156	107,674,498	208,378,819	226,170,768
	総支出額に占める 委託料の割合		96.8%	88.0%	94.2%	94.6%
	修繕費		0	0	0	0
	光熱水費		0	0	0	0
	その他		2,380,450	14,644,093	12,885,973	12,885,973
合計			74,327,606	122,318,591	221,264,792	239,056,741
収支差額			1,629,050	1,894,907	1,830,113	1,830,109
(市への納付金の額)			0	0	0	0
(徴収委託の場合の徴収額)			—	—	—	—

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
収入			4,600,556	4,648,005	3,883,178	4,220,600
支出			4,600,556	4,648,005	3,883,178	4,220,600
収支差額			0	0	0	0
(市への納付金の額)			0	0	0	0

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	・約20年の長期間の契約を担保とし、各構成企業の委託料を縮減している。 ・利用料金収入及び委託料には、施設供用開始後初めての営業開始となる屋外プールの経費を含む。
------------	--

## ウ 市による状況分析

供用開始後、初めて屋外プール営業を開始するも、コロナ禍での営業、スライダーでの事故が影響し入場者数が伸び悩み、収入にも影響した。施設利用者は脱コロナに向かい、増加傾向となった。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者の安全確保	指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数0件	0件

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
アンケート調査における利用者の満足度	施設の満足度 70%以上 接客の満足度 70%以上	施設の満足度 88.1% 接客の満足度 90.5%

## ■ 収支

指標	目標	実績
施設収入	182,276,900 円	163,749,955円

## イ 市による状況分析

- ・管理瑕疵による事故が発生しなかったことから、概ね安全に施設を運営している。
- ・また、施設利用者の満足度も目標を上回っていることから、利用者に安心して利用いただいている。
- ・収支については、脱コロナに向かい、施設利用者は増加傾向となったが、コロナ禍での営業が影響し、施設収入は目標に及ばなかった。
- ・ただし、スライダーについてはより安全な仕様への改修を求める。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンから3年目にして屋外プールの運営を実施することが出来た。しかしながら、スライダーの事故発生により想定していた入場者数の目標には届かなかった。</li> <li>・満車による駐車場入口付近の渋滞発生や駐輪場の混雑は近隣の住民に大きな迷惑となっていない。</li> <li>・屋内施設の利用者は脱コロナから増加傾向となり、また、満足度調査では目標を達成した。公園の維持管理においても、事故等なく管理することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍による制限がある中、屋外プールの営業を行い、スライダーでの事故があったものの、その他大きな事故などなく、営業を終えることができた。</li> <li>・収入面での目標は達成できなかったが、利用者に安心して利用してもらえる管理瑕疵による事故が発生しなかったこと、利用者の満足度が目標を達成できたことは、評価できる。</li> </ul>
今後の取組	安全・安心また快適に施設利用をいただけるよう運営を行い、多くの方に認知され入場者数の増加ができるよう尽力する。	新型コロナウイルス感染症が収束しつつあるが、引き続き利用者が安心・安全に施設利用できる体制を構築し、施設収入の目標も達成できるよう対策を講じることを求める。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの